

平成21年洞爺湖町教育委員会第6回臨時会会議録

日 時	平成21年11月12日(木) 15:10より
場 所	役場303会議室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員長職務代理者 福島 浩二 委員 岩原 義美 委員 富山 隆介 教育長 真屋 敏春
欠席委員	委員 増山 和世
説明員	管理課長 遠藤 秀男
会議録調整者	管理課学校教育係長 尾崎 文郎
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。(15:10)
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【教育長諸般の報告】	真屋教育長 10月25日から本日までについて報告。 10/25 虻田小学校学芸会 " 洞爺湖町総合文化祭 10/26 洞爺湖温泉小学校人事異動面接 10/28 町内各学校訪問 11/ 3 洞爺湖町表彰式(追加) 蓮井委員長 諸般の報告について、質問等ございますか。 特に質問がなければ、次に日程第4の協議事項に移ります。
日程第4 【協議事項】 ・協議第1号	協議第1号、洞爺湖町保育料等の検討について、お願いいたします。

遠藤管理課長

前回と同様ですが、再度資料をご用意いたしましたので、それに沿ってご説明いたします。

《資料により説明》

蓮井委員長

ご質問等ございますか。

午後6時30分より延長して欲しいという意見はありましたか。

遠藤管理課長

時間が短いという意見はありました。

蓮井委員長

子供の体や夕食時間の関係もあり、各家庭の都合だけを優先する訳にもいえないと思います。

7時30分から18時30分までとなると11時間になり、子供のことを考えると、これ以上の延長は難しいと考えます。

遠藤管理課長

現状からいうと、18時までというのは厳しいですので、若干伸ばす必要があると思います。

ただし、これ以上伸びると、おやつ等を出す必要がありますが、そうすると家に帰った時に夕食を食べなくなる可能性もありますので、その辺で苦慮しているところです。

おやつは出さない代わりに18時30分までということで、先ずはこれで行きたいと考えております。

蓮井委員長

子供の規律ある生活習慣の確立という視点からも、18時30分がぎりぎりの時間ではないかという思いがします。

富山委員

時間延長により、人件費が増えることになりますか。

遠藤管理課長

今現在のローテーションを調整することにより、ある程度対応できると考えておりますが、若干の人件費が増となる可能性はあります。

福島委員長職務代理者

延長保育は何人利用していますか。

遠藤管理課長

5月現在の数字ですが、本町保育所(58名)早朝7名・延長7名。入江保育所(60名)早朝10名・延長10名。桜ヶ丘保育所(28名)早朝4名・延長4名。洞爺保育所(15名)早朝2名・延長2名。さくら保育所(15名)早朝1名・延長1名。となっております。

さくら保育所は現在の利用者数

福島委員長職務代理者

通常の保育料で、7時30分から18時30分まで預けられるということ

ですか。

遠藤管理課長

あくまでも開所時間ということで、保育時間は8時30分から16時30分まで変更はありません。ただ、その時間に送り迎えができない方は、何か証明するものがあれば、開所時間として受けますということです。

開所時間というのは、正規の保育時間ではありませんので、必要最小限の人数で、全年齢の子供を預かるというものです。

福島委員長職務代理者

延長保育料が無くなると、保護者に甘えができませんか。

遠藤管理課長

そういった可能性がありますので、証明書まで貰うかどうかは決めていませんが、必要性がある人はきちっと把握したいと考えております。

真屋教育長

延長保育料が掛かるために、早めに仕事を切り上げていたけれど、無料になるということで、延長時間まで仕事をする保護者が増えた場合、今考えているローテーションの他に、人件費が掛かる可能性はあります。

遠藤管理課長

延長保育料を支払うことが厳しいがために、預けることができなかった方が救われる部分もあります。

福島委員長職務代理者

延長保育料が歯止めになっていたが、今後は誰でも（本来延長保育が不要な保護者）預けることになる心配があります。

富山委員

正規の保育時間ではなく、開所時間が当たり前になる恐れがあります。

遠藤管理課長

そういう心配もありますが、当町の延長保育料は、通常の保育料を時間で割って貰っています。延長時間は保育士が全員ついて保育を実施している訳ではありませんので、延長保育料という名目で料金をいただくこと自体どうなのかということがあります。

ただ、先程言われたような心配もありますので、証明書等をもらい、内容を確認のうえで実施したいと考えております。

蓮井委員長

延長保育料という歯止めがなくなったために人数が増となり、保育士の配置など、一見すると良い考えのように見えますが、意外と大きな問題を含んでいると思います。

真屋教育長

0歳児や1歳児の取り扱いについての問題もあります。

富山委員

0歳児や1歳児では児童と保育士がマンツーマンとなり、ローテーションが組めなくなる恐れがあると思います。

0歳児や1歳児は認めないと明記する必要があるのではないのでしょうか。

福島委員長職務代理者

延長保育料が無くなることにより、通常の保育料が上がると誤解される心配はありませんか。

遠藤管理課長

そういった心配は、検討委員会の中でもありました。

今回の保育料全体の底上げは、10年間見直しをして来なかったということが第一です。

蓮井委員長

公平性や近隣自治体とのバランスを考えると第3案になるということですが、第3案では国の保育料の75%で、80%に届かないことはどのように考えていますか。

真屋教育長

色々調整しましたが、いきなり80%ですと保育料が倍になる階層があり、保護者の負担を考えるとそれは難しいだろうということで、事務局としては第3案ということになりました。

また、保育サービスについては、近隣自治体より低いので、保育料を上げるだけではなく、サービスの見直しも行うものです。

蓮井委員長

本来であれば国の基準の100%を頂きたいところですが、75%で抑え残りの25%は子育て支援のための町の考え方ということになります。

財政が厳しい中でも子育て支援を大事にしていることを、皆さんに理解してもらっても良いと思います。

ただ、保護者としては料金が上がるので、理解を得るのが難しいところではないかなと思います。

福島委員長職務代理者

この不景気の中で、毎年保育料が上がるのはいかがなものでしょう。

遠藤管理課長

値上げ幅によって経過措置を取る考え方もあります。

福島委員長職務代理者

この資料を見ると、世帯数が1番多いところが上がる割合が多いのでしょうか。

遠藤管理課長

世帯数が1番多いところは安くなります。

福島委員長職務代理者

同じ保育所に入れているのに、これだけ料金の差があると不公平感がでるのではないのでしょうか。こういった区分しかないとはいいますが。

遠藤管理課長

当町は他の町に比べて保育料は安いですが、サービスも低いです。

今回、保育料を多少上げさせてもらいますが、少しづつながらでもサービ

スもある程度見直して生きましようという考え方です。

蓮井委員長

ここで言うサービスというのは、内容ではなく時間ということですね。

遠藤管理課長

時間ということですよ。

時間ということ言えば、土曜午後保育がありこれが1番要望の多い事項です。

それから障害児保育、0歳児保育です。各保育所で実施することになると、それだけ経費が掛かることになり保育サービスの充実というのは簡単にいきませんが、まずはできることから実施したいと考えております。

真屋教育長

経費節減のため、ボランティアの方を配置してはという意見がありましたが、これについては難しいところです。

福島委員長職務代理者

子供を預かる訳ですから、責任問題も出てくると思います。

保育所運営に掛かる町の持ち出しはどの位ですか。

遠藤管理課長

常設保育所で1億7千万円位です。

この資料は、説明会で配っております。

福島委員長職務代理者

改正のスケジュールはどうなっていますか。

遠藤管理課長

案がまとめ次第、保護者の方にご説明し、議案として12月議会に提出したいと考えております。

福島委員長職務代理者

ここでの結論が最終となるのですか。

遠藤管理課長

教育委員会としての最終結論となります。

福島委員長職務代理者

保護者は自分がどの階層なのか知っていますか。

遠藤管理課長

保育所入所時に通知しております。

福島委員長職務代理者

その時の通知を持って来ていない保護者もいると思いますので、説明会の時には一覧を持って行った方が話しが早いと思います。

蓮井委員長

保護者は町の財政状況より自分の保育料が気になるでしょうから、そのような資料も必要かもしれません。

本来であれば、100%頂きたいところですが、子育て支援の一環としてこのパーセントで抑えているという説明をして良いと思います。

真屋教育長

住民の方にとっては、10円でも料金が上がるのは納得いかないことだとは思いますが。

町財政が苦しい中で、これだけ福祉行政にお金を投入しており、低いといわれているサービスについては追々整理して水準を上げて行く、というような説明をしていくしかないのかなと思います。

蓮井委員長

原案として出ている第3案で行かざるを得ない。根拠としては町の財政状況、近隣自治体のバランスを考慮した結果である。開所時間の設定なども説明しながらご理解いただくということではいかがでしょうか。

遠藤管理課長

ありがとうございます。それでは第3案ということで、料金の経過措置については検討したいと思います。

富山委員

経過措置中に国の基準が変われば、その時は見直すと説明した方が良いのではないのでしょうか。

遠藤管理課長

分かりました。

それから、3歳未満の2階層で7千2百円となっていますが、他の階層は五百円単位の差ですので、7千円にしたいと思います。

蓮井委員長

それでは、教育委員会としては第3案ということでよろしくお願いします。

遠藤管理課長

へき地保育所につきまして、近隣自治体では5千円とかで、1万円以上のところはありません。

今回、統一することは難しいのですが、常設保育所の平均引き上げ率を目安に、1万3千5百円と1万1千円に上げさせて頂きたいと考えております。

延長保育料についても、同じように廃止するという考えです

ただ、ここは洞爺給食センターの給食を使っており、給食費だけで月4千8百円位掛かりますので半分は給食費に消えてしまっている状況です。

岩原委員

給食費が入ったの料金ですか。

遠藤管理課長

入ったの料金です。

福島委員長職務代理者

他市町のへき地保育所の料金は、給食費が入っていますか。

遠藤管理課長

入っておりません。

福島委員長職務代理者

その辺のところも説明した方が良くと思います。

	<p>遠藤管理課長 給食費に5千円位掛かっている話しはしております。</p> <p>福島委員長職務代理者 常設保育所の給食費はどうなっていますか。</p> <p>遠藤管理課長 副食についての給食費は、保育料に入っています。(主食は持参)</p> <p>蓮井委員長 へき地保育料については、今のように明確にした方が理解しやすいですし、他の保育所の皆さんも理解していただけたと思います。 延長保育時間と保育料の廃止及び第3子の無料化についてはよろしいでしょうか。</p> <p>《異議無し》 それでは協議第1号はこのような内容で取り組みをお願いいたします。 暫時休憩いたします。</p> <p>【 休 会 】 (1 7 : 2 0)</p> <p>【 再 開 】 (1 7 : 2 5)</p>
<p>・協議第2号</p>	<p>蓮井委員長 それでは再開いたします。 協議第2号、洞爺高校の今後のあり方について、説明をお願いします。</p> <p>真屋教育長 洞爺高校の運営状況について、ご説明いたします。 《資料により説明》 市内でのプロジェクトでは、本質的に役割は果たしたのではないかとということで、一定の時期に廃校も止む無しという状況です。 また、虻田高校との関係についても話しが出ましたが、一緒にすると問題が複雑になりますので、切り離して考えております。 洞爺高校の同窓会の方やPTAの方と数回お話し合いをしてきましたが、あくまでも存続を希望する意見であり、平行線となったまま現在に至っております。 この方々以外の町民から数件意見をお聞きしております。やはり多くの方は、一定の役割は果たしただろう。地元の子供が少なく、学校を残す為に札幌圏から生徒を募集しており、この高校でなければというものが無くなっている状況で、町財政が厳しい中、このまま存続するというのはいかがなものかという意見が多数でした。 教育委員会としても、廃校止む無しとして今後議論していかなければならないかなと思います。</p>

蓮井委員長

質問等ございませんか。

岩原委員

同窓会や PTA は、あくまでも残して欲しいという意見でしょうか。

真屋教育長

はい、内容としては、財政が厳しいのは理解できるが、それを言われると話しが先に進まないのので、教育内容を見て欲しい。こういった教育があっても然るべきではないかということでした。

廃校になると町の活性化につながらなくなるということと、合併時の財政シミュレーションと違うという意見もありました。

蓮井委員長

洞爺高校の生徒の状況は、調理や服飾を学びたくて札幌圏から来ているのではなく、中学校で居場所がない生徒が多く入学しています。その生徒たちを先生方がとてがんばって指導して下さっていて、ある程度充実した高校生活を送れるようになってきており、それが洞爺高校の存在価値になっています。

しかし、生徒数の減や札幌市立大通高校のような学校もでき、生徒募集が厳しい状況となった現在、存在価値が薄れてきています。

また、服飾や調理の授業がありますが、その授業が卒業後の進路に活かされてはいません。

また、これはとんでもない話しだと思いますが、とうや小学校と温泉小学校を統合して、空いた校舎を使うという話しもあるそうですが、とうや小学校は統合して4年目で、ようやく落ち着いて来た状況で、それをまた動かすというのは子供たちにとっても大変な負担をかけることになり、現実的な話しではありません。

先ほどの説明を聞き、様々な状況を考えると、そう遠く無い時期に廃校と判断せざるを得ないとの考えに至ります。

福島委員長職務代理者

先程、教育長から説明がありました、私も同様の考えです。地元の生徒が少ないことと、施設の老朽化による危険性の問題もあります。

教育委員会として判断すべき時が来たのかなと思います。

蓮井委員長

現在の中学生は、普通科志向が強く、伊達高校の家政科も無くなりました。日胆地区では洞爺高校だけです。家政科を維持するだけの生徒を集めることができなくなっている現実があります。

それを直視しなければならないと思います。

富山委員

残せるものは残したいが、校舎の状況を見ると厳しいかなと感じました。

また、実習を見せてもらいましたが、それがビジネスにつながるかといえば、それも厳しいだろうと感じました。

まったくの廃校となっしまい寂しさはありますが、そう判断せざるを得ないのかなと思います。

蓮井委員長

洞爺高校の耐震診断結果はどうでしたか。

尾崎学校教育係長

耐震性はありません。

福島委員長職務代理者

洞爺地区の方々は、長年の思いがありますので、何か思いが残るような話しを持っていかなければならないと思います。

岩原委員

住民は納得できないかもしれませんが、理解をしてもらう努力は必要だと思います。

成績の良い生徒もいますが、全体の学力は低いと思います。ただ、そういった子供が学ぶ学校があっても良いとは思いますが、町立で行う必要があるのかとの考えがあります。

それから校舎の問題もあります。

ここ数年は生徒を集める為の苦肉の策として学科転換し、全道から生徒を集める努力をしていました。その努力は認めますが、そのことが町立高校としての役割からずれてしまったという印象です。

私の意見としては、極々近い将来に閉校すべきと考えます。

蓮井委員長

町内の子供たちに、将来自立できるための学力をつけさせることは、町として責務だと思いますし、町の方からいただいた税金は地元の子供に還元しなければならないと考えます。

多様な教育的問題がある中で、なにを優先しなければならないか考えた時、先程皆さんがおっしゃっていた意見のようになるのかなと思います。

ただし、地元の理解を得ることは絶対に必要だと思います。

だからといってそんなに時間をかけている訳にもいきませんので、その辺が難しいところかなと感じます。

岩原委員

洞爺高校の存続を強く求めているのは一部の人達で、他の洞爺高校に関わってきた人達の中には、あるにこしたことはないけれど、町財政のことを考えればしかたがないのかな、口に出して言わないけれど、そう思っている人は結構いると話聞いております。

蓮井委員長

皆さんから考え方をお聞きして、将来的な方向はこう行かざるを得ないのではないかなと思いますので、今日の高校についての話しはこの辺で終わりたいと思います。

何か新しい情報がありましたら、このような協議を進めてよろしいのではないかと思います。

<p>日 程 第 5 【 閉 会 】</p>	<p>協議第2号についてはこれで終わります。 他、何かございますか。 《特に無し》</p> <p>無ければ、日程について全て終了しましたので、本日の会議を終了いたします。(1 8 : 5 5)</p>
----------------------------	--